

議員提出議案第三号


パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める決議

右の議案を文京区議会会議規則第十二条第一項の規定により提出する。


令和六年六月二十七日


提出者 文京区議会議員




のぐちけんたろ 


吉村 美紀 


松平雄一郎 

宮野ゆみ子 


ほかり吉紀 

依田 翼 


高山かずひる 


石沢のりゆき 


千田恵美子 


浅川のぼる 


豪 

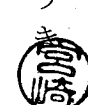
山田ひろ 


宮本 伸 


田中 香澄 


沢田けい子 


海津敦子 


官崎こうき 


たかはまなおき 


小林れい子 

金子てるよし 


市村やすと 


田中としかね 


名取 顕 


白石英行 


松丸 昌 

岡崎 義顯 

上田 ゆき子 


品田 ひで子 

浅田 保雄 

西村 修 

高山 泰三 

山本 一信 

関川 けさ子 

板倉 美千代 

文京区議会議員 殿

パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める決議

2023年10月7日に始まったハマスによる無差別攻撃に対するイスラエルの大規模攻撃により、パレスチナ自治区ガザ地区では、市街地に甚大な被害をもたらし、子どもを含む3万6千人を超える一般市民の尊い命が犠牲となっており、現地では飢餓や感染症のまん延など深刻な状況が続いていると伝えられている。

この紛争に対し、5月24日に国際司法裁判所がイスラエルにガザ地区南部ラファでの攻撃停止を求める暫定措置を命じ、6月10日に国連安全保障理事会がイスラエルとイスラム組織ハマスの停戦案を支持する決議案が採択されるなど、国際機関による働き掛けが行われているが、攻撃はなお続いており、状況が改善する兆しは未だ見られない。

文京区は、昭和54年12月7日に平和宣言を行っており、どのような理由があろうとも、民間人の犠牲をいとわない武力行使は、文京区議会として断じて容認できない。

よって、文京区議会は、イスラエルとハマスの双方を始めとする全ての当事者及び国際社会に対し、一刻も早い平和的手段による事態の解決に向け、次の事項を実現するよう強く求めるものである。

- 1 人道目的の即時停戦と人質を即時に無条件で解放すること。
- 2 国際人道法を含む国際法を遵守すること。
- 3 民間人の被害の最小化及び人道支援物資の供給を通じた人道危機の改善を図ること。

以上、決議する。

令和6年6月27日

文京区議会